

九谷焼の購入を 支援します

市民や小松の来訪者に九谷焼の利用を広め「九谷焼のまちこまつ」のブランド力向上を図ります。

個人向け

対象 市内に住民登録のある人
補助率 購入金額(税抜き1万円以上)の2分の1
上限額 1万円

事業者向け

事務所・店舗
補助率 購入金額(税抜き10万円以上)の2分の1
上限額 10万円
※本社が市外の場合、3分の1補助(上限6万円)

宿泊施設

補助率 購入金額(税抜き50万円以上)の2分の1
上限額 50万円
※本社が市外の場合、3分の1補助(上限30万円)



支援制度を利用するには？

購入場所 九谷セラミック・ラボラトリー
(若杉町ア91番地)
購入期限 予算額に達するまで
購入方法 購入時に申込書を記入し、補助額(千円未満切り捨て)を差し引いた金額で購入
必要書類 個人：住所が分かる身分証明書を提示
事業者：本社所在地の証明(写し可)を提出
その他 同一世帯・事業者につき年度内1回限り

問い合わせ

購入について：九谷セラミック・ラボラトリー ☎48・4235
制度について：観光交流課 ☎24・8076

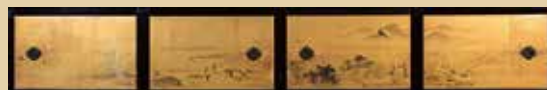
▶ 山水図襖



▶ 剡溪訪戴図襖



新指定
小松市指定文化財
旧清水家障壁画(絵画)
きゅうしみず けしょうへきが
串茶屋民俗資料館の建物は、かつては造り酒屋(能登屋)の客殿で、文政12(1829)年に建造されたとされています。明治11(1878)年、明治天皇が北陸御巡幸の際に御小休された時には、清水家となっていました。その後寺井へ移築されましたが後に現在地に戻され、平成7(1995)年からは串茶屋民俗資料館となりました。
指定された障壁画は15面あり、天井画・襖絵・天袋のいずれも加賀藩お抱え絵師である佐々木泉景によるものです。一般の在家に伝来し、一か所にまとまった数の泉景の絵があるのは貴重です。



山水図天袋▲



◀ 鳩図天袋

◀ 雲龍図天井画

折上げ天井の円窓に龍が墨で描かれています。泉景の天井画はほとんどありません。



問い合わせ

文化振興課

☎24・8130